

エコファーマー全国交流会 (in 宮城) 開催要領

1. 開催の趣旨

持続農業法の制定に基づき、土づくりと化学肥料、化学合成農薬の低減を一体的に取り組むエコファーマーの認定制度がスタートしてから約10年たち、現在の認定件数は18万件強となり、農業生産活動に伴う環境負荷の低減に一定の成果を上げております。

しかし、たい肥の施用等による土づくりにはなお課題を残しているほか、新たに、地球温暖化の進行や生物多様性の喪失など地球規模での環境・資源問題への対応が求められています。

これら課題への取組の輪を広げ、環境負荷の軽減、さらには農業が有する環境保全機能の向上による持続可能な農業を推進するためには、全国各地で先駆的に取り組んできたエコファーマーたちが連携し、先進的な技術や経験を交流しながら研鑽を深め、また、消費者や流通関係者との交流を可能にするネットワーク化が必要です。

そこで、全国のエコファーマーや関係者が集い、環境保全を巡る重要課題について認識を深め、意義ある組織化のあり方について情報交換を行うとともに、エコファーマーたちの先駆的な取組事例に学ぶ全国交流会を開催いたします。

2. 主催者 (財) 日本土壌協会、全国エコファーマーネットワーク化推進準備委員会

3. 後援者 農林水産省、宮城県、大崎市

4. 開催日程

11月5日(木)	ネットワーク化フォーラム	13:00~16:10
	「燕栗沼・周辺水田」視察ツアー	16:20~17:50
	情報交換・交流会	18:00~19:30
11月6日(金)	現地研究会	8:30~12:30

(※ネットワーク化フォーラム以外は希望者を対象とします)

5. 開催場所 「パレットおおさき」宮城県大崎市古川稲葉亀ノ子111-1
(電話:0229-91-8611)

6. 交流会の内容

ネットワーク化フォーラム 11月5日(木) 13:00~16:10

(定員:先着400名、参加費無料)

- 1) 主催者あいさつ (13:05~13:10)
(財)日本土壌協会 会長理事 松本 聡
- 2) 来賓あいさつ (13:10~13:25)
農林水産省
宮城県 農林水産部長 千葉 宇京
宮城県 大崎市長 伊藤 康志
- 3) 環境保全型農業等の先進事例に学ぶ (13:30~15:00)
 - (1) サラダたまねぎ産地を育てたエコファーマー達の取組
熊本県 JA あしきた サラたまちゃん部会長 田畑 和雄
 - (2) エコファーマーによる新たな農業経営の展開
奈良県 (有)類農園代表取締役 丸一 浩
 - (3) 環境保全型農業を支援するみやぎ生協の取組
みやぎ生協産直推進本部事務局長 須崎 克己

4) ネットワーク化の推進について

(15:10~16:00)

- (1) ネットワーク化の政策的意義 農林水産省農業環境対策課
- (2) ネットワーク化の目指す方向と活動内容 ネットワーク化推進準備委員会
- (3) ネットワーク化の当面の進め方 (財)日本土壌協会
- (4) ネットワーク化に関連した意見交換

5) 閉会

(16:00~16:05)

ラムサール条約湿地「燕栗沼・周辺水田」視察ツアー (希望者:参加費700円) 16:20~17:50

情報交換・交流会 (希望者:参加費4,000円) 18:00~19:30

会場:芙蓉閣(大崎市古川駅前大通6-2-8 電話:0229-23-0550)

現地研究会 11月6日(金) (希望者:参加費無料) 8:30~12:30

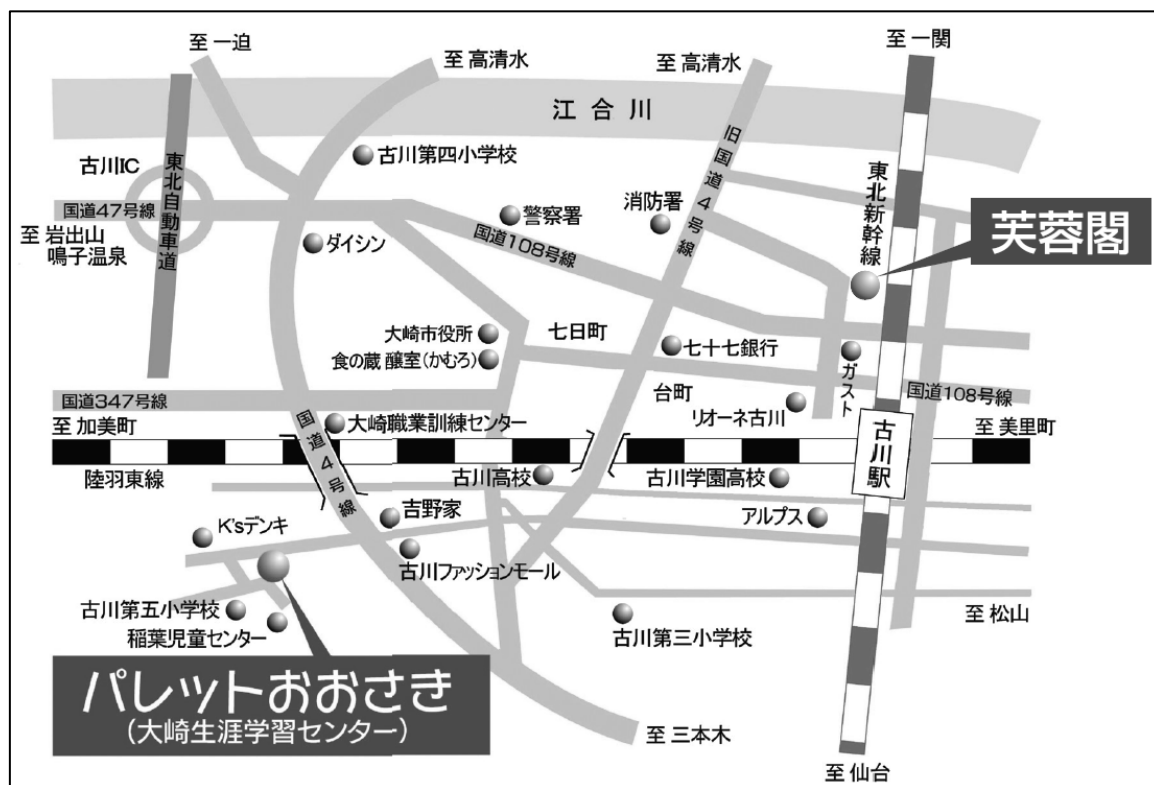
Aコース:古川駅前発⇒宮城県古川農業試験場⇒(有)佐々木農園⇒あ・ら伊達な駅⇒古川駅着
(野菜、漬物加工) (大型直売所)

Bコース:古川駅前発⇒(有)ダイアファーム⇒(株)一ノ蔵⇒みやぎ生協古川南店⇒古川駅着
(野菜等) (特栽米使用酒造)

Cコース:古川駅前発⇒渡辺採種場瀬峰農場⇒ハイソフト通木堆肥リサイクルセンター⇒
(野菜育種) (耕畜連携)
(有)たじりエコベジタブル⇒ジャスコ古川店⇒古川駅着
(野菜等)

7. 参集者 エコファーマー等農業者、行政・研究・普及機関、農業団体、土地改良事業団体
流通関係者、消費者、関連企業等

【フォーラム会場、情報交換・交流会場の概略図】



【 交通案内 】

11月5日(木)：ネットワーク化フォーラム

※貸切バス利用の方へ：古川駅から会場まで3km弱ありますので、列車で来る方は駅から送迎します。

○会場への行き方：古川駅正面口前(エコファーマーの旗が目印)から、フォーラム会場まで案内します。

12:15に発車

○会場からの帰り：

* 蕪栗沼バスツアー参加者：会場を16:20に出発し、見学後、古川駅を経由し、交流会場に送ります。

* 古川駅方面に直ちに帰る方(交流会参加者、宿泊者を含む)：会場を16:30に出発し、古川駅を経由し、交流会場まで送ります。

※自家用車利用者の方へ：5、6日とも無料駐車場を用意しています(誘導係員の指示に従って下さい)。

* 蕪栗沼バスツアーの参加者は、会場発16:20発のバスに乗り、視察後、フォーラム会場(駐車場)までバスでお送りします。交流会参加者は、交流会場の駐車場に車を置いてからご参加下さい。

11月6日(金)：現地研修会 (全員貸切バスで移動)

○3コースとも古川駅正面口前(エコファーマーの旗が目印)から8:30発のバスに乗り、12:30に古川駅に戻ります。

○自家用車は駅まで徒歩約5分の旧宮城県合同庁舎跡の駐車場(無料)に置き、古川駅正面のバス発車地まで来て下さい。

【 参加者申込書 】

○参加申込期限：10月20日(火)

○参加申込先：(財)日本土壌協会宛 FAX(03-3219-1646)またはE-mail(eco@japan-soil.net)、
(連絡先) 電話(03-3292-7281)でお申し込み下さい。

○参加費振込先：郵便振込先：ゆうちょ銀行 00110-1-48492 財団法人 日本土壌協会

氏名または団体名 (団体での参加者は ()内に人数を記入)	住所・連絡先	該当する欄に○または(人数)を記入して下さい			
		11/5(木)			11/6(金)
		フォーラム (無料)	蕪栗沼 ツアー (700円)	交流会 (4,000円)	研修会 (無料)
()人	〒 電話 FAX	()人	()人	()人	Aコース()人 Bコース()人 Cコース()人
		送迎バス利用 する・しない	全員バス利用		全員バス利用
()人	〒 電話 FAX	()人	()人	()人	Aコース()人 Bコース()人 Cコース()人
		送迎バス利用 する・しない	全員バス利用		全員バス利用

*農地・水・環境保全向上対策(営農活動支援)の活動組織の取組として参加する場合は、営農基礎活動支援に係る交付金が活用できます(交通費など)。詳細については、地域協議会または県・市町村の担当者へお問い合わせ下さい。

参加申込・お問い合わせ先(ネットワーク事務局) 財団法人 日本土壌協会
 TEL 03-3292-7281 FAX 03-3219-1646
 E-mail eco@japan-soil.net
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-58 パピロスビル6階